

みずほCustomer Desk Report 2017/11/10号(As of 2017/11/09)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	USD/CHF	公示仲値 GBP/USD	114.06 AUD/USD
TKY 9:00AM	113.92	1.1595	132.09	1.0000	1.3114	0.7679
SYD-NY High	114.07	1.1655	132.25	1.0017	1.3165	0.7694
SYD-NY Low	113.09	1.1586	131.53	0.9922	1.3085	0.7650
NY 5:00 PM	113.47	1.1643	132.00	0.9944	1.3149	0.7684
USD/JPY Volatility 1M ATM (NY Close Lvl)	7.47/7.87		Δ25RR	0.745	Yen Call Over	
NY DOW	23,461.94	▲101.42	債券市場			
NASDAQ	6,750.05	▲39.07	日本2年債	-0.1960	0.7bp	
S&P	2,584.62	▲9.76	日本10年債	0.0300	0.4bp	
日経平均	22,868.71	▲45.11	米国2年債	1.6333	▲1.2bp	
TOPIX	1,813.11	▲4.49	米国5年債	2.0116	0.2bp	
シカゴ日経先物	22,660.00	▲300.00	米国10年債	2.3416	0.7bp	
ロンドンFT	7,484.10	▲45.62	独10年債	0.3750	4.9bp	
DAX	13,182.56	▲199.86	英10年債	1.2650	4.0bp	
ハンセン指数	29,136.57	228.97	豪10年債	2.5970	2.4bp	
上海総合	3,427.80	12.34	為替市況	USD/CNH	6.6480	0.0158
USDJPY 3M Vol	8.29	0.28%		ドルインデックス	94.53	▲0.34
USDJPY 6M Vol	8.82	0.24%	商品市況	CRB指数	191.869	▲0.02
EURJPY 3M Vol	7.57	0.34%		NY金	1,287.50	3.80
EURJPY 6M Vol	8.60	0.29%		WTI	57.17	0.36
				Dubai Spot	61.52	▲0.18

【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
11月9日	08:50	日 日銀金融政策決定会合における主な意見	-	-
	08:50	日 経常収支	9月 ¥2271.2B	¥2363.4B
	08:50	日 貿易収支	9月 ¥852.2B	¥832.5B
	10:30	中 CPI/PPI(前年比)	10月 1.9%/6.9%	1.8%/6.6%
	22:30	米 新規失業保険申請件数	- 239K	232K

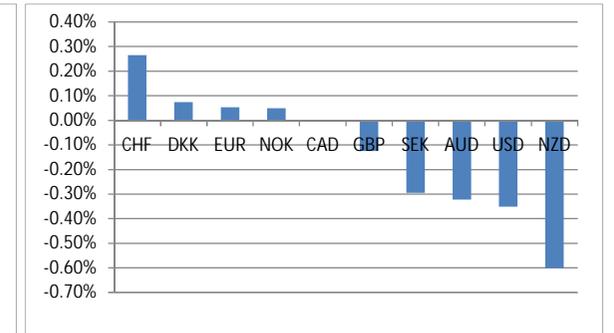
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
11月10日	09:30	豪 RBA金融政策報告書	第3Q	-
	18:30	英 鉱工業生産(前月比/前年比)	9月 0.3%/1.9%	0.2%/1.6%
	18:30	英 製造業生産(前月比/前年比)	9月 0.3%/2.4%	0.4%/2.8%
11月11日	00:00	米 ミシガン大学消費者マインド・速報	11月 100.9/116.3	100.7/116.5

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



東京	東京時間のドル円相場は113.92レベルでオープン、日経平均株価が堅調推移となり前日比400円超上昇する展開となるとドル円も連れ高となり一時114.07まで上昇。その後は114.00近辺での動意に乏しい推移が続いたが、午後に入りこれまで堅調推移を続けてきた日経平均株価が失速、25年ぶりに23,000円台まで上昇したこと等から高値警戒感も意識される中、先物主導で急落すると、ドル円も一時113.45まで下落した。その後、引けにかけて日経平均株価は下落幅を縮小したものの、ドル円の戻りは鈍く113.61レベルで海外へ渡った。(東京15:30)
ロンドン	ロンドン市場のドル円は下落した。113.61レベルでオープン、米税制改革の先行不透明感や欧州株の下落にアジア時間の安値113.45を下げ9日ぶりの安値113.24を付け113.33レベルでニューヨークへ渡った。ポンドは弱含んだ。1.3135レベルでオープン、パテル英国祭開発相が外国要人と許可なく会談を行っていたことが判明し責任を取って前日辞任、メイ内閣は1週間で2名の閣僚が辞任し相対心力低下懸念された。今後予定されている英国とEUと英国交渉会議では第一段階の制裁金、EU市民の権利、アイルランドとの国境管理の問題について協議するが、12月14日からの通商などを話し合う第2段階にはなかなか進めないとの大方の見方が広がっている。更に、英王立公認不動産鑑定士協会が公表した調査において、10月ロンドン住宅価格が2009年来の大幅下落となったこと等からポンドは1.3085の安値を付けた。1.3107レベルにてニューヨークへ渡った。(ロンドン17:00 00531 444 179 西海)
ニューヨーク	NY時間のドル円は113.33レベルでオープン、113.58まで上昇する場面もあったが米株が寄り付き大幅安となったことを受け、113.41まで下落。上院税制改革案概要発表を控え、期待感から113.69まで上昇したが、概要は発表されないまま上院議員発言や各種メディアのリーク報道と思しきヘッドラインが出てくると、下院案との相違点も目立つ内容であったことから、不透明感も相俟って、タウが250ドル超の下げを記録、これを受けて、米金利と共にドル円も安値113.09まで下落した。その後公表された上院税制改革概要では、事前報道通り「法人減税を2019年に先送り」と示された他、地方所得税控除の廃止、住宅ローン控除限度(上院100万ドルまでの控除に対し、下院は50万まで)に減額や医療費の控除(上院現状維持に対し、下院は控除廃止)についての内容などが下院税制改革案と相違、SALTについては下院同様、控除廃止とされた。内容はほぼ事前報道通りにおさまったことから、ドル円は113円台前半で小動きに終始し、113.47でクローズ。なお、米下院歳入委員会が共和党の税制改革法案を可決し、来週本会議で採決されることが発表された(最初の投票は13日、最終採決は16日の見込み)。ユーロは1.1632レベルでNYオープン、米税制改革案に対する不透明感からドル売りが強まり、高値1.1655まで上昇。その後は特設ユーロ買材料も無い中、1.1650付近での推移が続き、1.1643レベルでクローズした。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

担当: 岡本・森谷

【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	113.00-114.00	1.1600-1.1700	131.00-132.50

【マーケット・インプレッション】

昨日海外時間のドル円相場は下落。東京時間引けにかけて日経平均株価が大きく下落したことを受けてドル円は下落していたが、その流れを継いで113円台前半まで下落。その後113円台後半まで反発するも、米上院の税制改革法案にて法人減税の時期を1年先送りとのヘッドラインを受けて再びドル売りの展開。安値113.09まで値を下げたものの、やや水準を戻して113.20近辺でクローズ。注目の米減税改革法案で上院・下院案が分かれて再び不透明感が濃い始めた中、昨日は日経平均だけでなく欧米株も下落しており、強気な相場が変わり目に入った可能性がある。ドル円は基本的には113円台のレンジを想定しておきたいが、リスクはどちらかというと下落方向だろう。